

令和 5 年 4 月 11 日

特許庁 同時発表



令和 5 年度「知財功労賞」の受賞者を決定しました

日本の知的財産権制度の発展・普及・啓発に貢献した個人及び知的財産権制度を積極的に活用した企業等を表彰する「知財功労賞」の令和 5 年度受賞者を決定しました。本年度は、経済産業大臣表彰として個人 1 名と企業等 7 者、特許庁長官表彰として個人 3 名と企業等 14 者を受賞者としてしました。

1. 「知財功労賞」の概要

経済産業省 特許庁では、毎年、知的財産権制度の発展及び普及・啓発に貢献のあった個人に対して「知的財産権制度関係功労者表彰」、また、制度を有効に活用し円滑な運営・発展に貢献のあった企業等に対して「知的財産権制度活用優良企業等表彰」として、経済産業大臣表彰及び特許庁長官表彰を行っています。両表彰を合わせて、「知財功労賞」と総称しています。

2. 受賞者

本年度は、経済産業大臣表彰として個人 1 名と企業等 7 者、特許庁長官表彰として個人 3 名と企業等 14 者を受賞者としてしました。

■経済産業大臣表彰

知的財産権制度関係功労者（50 音順）

久慈 直登 氏 [一般社団法人日本知的財産協会 顧問]

知的財産権制度活用優良企業等（表彰区分／50 音順）

株式会社エルム（知財活用企業（特許））[鹿児島県]

株式会社 QD レーザ（知財活用企業（特許））[神奈川県]

株式会社 TOK（知財活用企業（特許））[東京都]

三笠産業株式会社（知財活用企業（特許））[奈良県]

株式会社 Kyulux（知財活用ベンチャー）[福岡県]

株式会社 mediVR（知財活用ベンチャー）[大阪府]

平安伸銅工業株式会社（デザイン経営企業）[大阪府]

■特許庁長官表彰

知的財産権制度関係功労者（50 音順）

高林 龍 氏 [日本工業所有権法学会 理事長・弁護士]

丸岡 裕作 氏 [弁理士(丸岡特許事務所 所長)]

山下 博久 氏 [公益財団法人刈谷少年少女発明クラブ 会長]

知的財産権制度活用優良企業等（表彰区分／50 音順）

FSX 株式会社（知財活用企業(特許)）[東京都]

株式会社 SCREEN ホールディングス（知財活用企業(特許)）[京都府]

株式会社ニデック（知財活用企業(特許)）[愛知県]

ハードロック工業株式会社（知財活用企業(特許)）[大阪府]

石川樹脂工業株式会社（知財活用企業(意匠)）[石川県]

セイコーエプソン株式会社（知財活用企業(意匠)）[長野県]

株式会社池田模範堂（知財活用企業(商標)）[富山県]

一宮商工会議所（知財活用企業(商標)）[愛知県]

株式会社ミライロ（知財活用ベンチャー）[大阪府]

ラピュタロボティクス株式会社（知財活用ベンチャー）[東京都]

リバーフィールド株式会社（知財活用ベンチャー）[東京都]

横河電機株式会社（オープンイノベーション推進企業）[東京都]

国立大学法人琉球大学（オープンイノベーション推進企業）[沖縄県]

株式会社マネーフォワード（デザイン経営企業）[東京都]

各受賞者の功績等は、特許庁ホームページに掲載しております。

https://www.jpo.go.jp/news/koho/tizai_koro/2023_tizai_kourou.html

3. 表彰式

本年度の表彰式は以下のとおり行います。

日時: 令和 5 年 4 月 18 日(火曜日) 14 時 00 分～15 時 15 分

場所: 赤坂インターシティコンファレンス

(東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR 4 階)

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 知的財産室長 上田

担当者: 田野、伊藤

電 話: 06-6966-6016(直通)

06-6966-6064(FAX)

《功労者表彰について》

特許庁総務部秘書課長 石ヶ休

担当者: 中庭

電 話: 03-3581-1101 (内線 2012)

03-3581-2767 (直通)

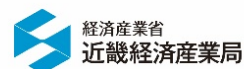
《企業等表彰について》

特許庁総務部企画調査課長 仁科

担当者: 植田、早乙女

電 話: 03-3581-1101 (内線 2144)

03-3580-5967 (直通)



(参考)近畿経済産業局管内の受賞企業(企業概要、受賞のポイント)

※特許庁 HP 掲載資料を基に作成

●経済産業大臣表彰

知財活用企業(特許)

三笠産業株式会社

代表取締役社長 林田 大地

企業概要

所在地：奈良県北葛城郡広陵町寺戸27番地
創業：1912年
資本金：100百万円
従業員：525人
事業概要：プラスチックキャップ、PETボトル、
各種包装資材の製造・販売




当社取扱い製品


令和3年度近畿地方発明表彰「発明協会会長賞/実施功績賞」を受賞

受賞のポイント

①事業戦略、開発戦略策定時には、特許マップの作成等、自社、競合他社、得意先企業の知財分析を行い、経営陣や事業本部に情報提供し、開発テーマや知財戦略の検討材料としている。

②競合企業に打ち勝つためには知財の活用が必須との認識のもと、知財の重要性が全社的に共有されている。さらに、取締役会、経営戦略会議、開発会議等を通じて、知財部門は経営陣や営業、開発の各部門と密にコミュニケーションを取っている。

③強く・広く・役に立つ特許権の取得可能性を高めるべく、社内から「発明の種」を発掘し、早期に出願する戦略を強力に推進している。特許出願が完了するまでに先使用権を確保するため、タイムスタンプで発明届出書を管理している。また、2000項目に亘る自社独自の特許分類を作成し、自社の事業分野に関連する特許公報をノイズ無く即座に抽出できるようにしている。

知財活用ベンチャー

株式会社mediVR

代表取締役社長 原 正彦

企業概要

所在地：大阪府豊中市寺内2丁目4番1号
創立：2016年
資本金：90百万円
従業員：25人
事業概要：仮想現実(VR)技術を活用したリハビリテーション用医療機器「mediVRカグラ」の製造・販売




mediVR カグラ利用の様子
(特許技術の活用により遠隔地の収容が図られる)


特許技術により疾患を選ばない幅広い応用が可能


製品を活用した世界初の「成果報酬型」リハビリセンター

受賞のポイント

①社長自身が知財に非常に精通しており、ほぼすべての特許出願において面接審査を活用して社長自ら特許庁の審査官とディスカッションし、海外でも通用可能な強い特許を取得するなど、経営と知財を一体で検討している。

②社内研修として、審査官、審判官との面接の同席や明細書、補正書の作成に参加することで、全社員のリテラシーを高めている。さらに、すべての社員がJ-Platpat等を用いてアイデアの新規性に関する検証ができるレベルに達することができるよう、教育体制が整備されている。

③将来的に取得可能な知財をリスト化し、20年の権利有効期間を適切にオーバーラップさせながら数年毎に新規特許取得を繰り返していく知財戦略を進めており、長期的な知財戦略を立案・実行している。

企業概要

所在地：大阪府大阪市西区江戸堀1丁目22-17
江戸堀イーストビル4階

創立：1977年

資本金：49百万円

従業員：73人

事業概要：家庭日用品の企画開発、委託製造及び販売



主力商品の衣っ張り棒



経営・社員一体となりアジャイル型ですめる製品開発



社外プロダクトデザイナーと共同開発、衣っ張り棒の改良を再定義した「CRAW A LINE(フローライン)」



ユーザーの声をもとに改良を続ける、衣っ張り構造を活用してデザインされた「DIY パーツ」(LABRICO(ラブリコ))

受賞のポイント

- ①経営者自身がデザイン責任者であり、建築家の元で建築設計を学んだデザイナーでもある。デザイン責任者と経営が一体のため、経営における根本的な思想にデザインを位置付けている。
- ②当社の中長期経営計画である「ヘイアンコンパス」は、社内外のデザイナーが作成に携わり、モノづくりと組織開発の両面において、デザイン思考をベースにまとめている。さらに、経営からのトップダウンによる共有と、社員からのボトムアップの提案により毎年更新している。
- ③製品・サービス開発の企画段階では、商品企画立案の際にデザイナーが携わっている。そして、企画から形への落とし込みの際は、プロダクトデザイナーが携わっている。また、ユーザーインタビューやコミュニティイベント等への参加、販売数値により潜在ニーズを発見し、仮説構築し、試作を行い、再仮説の構築を反復するアジャイル型で開発を行っている。

●特許庁長官表彰

企業概要

所在地：京都府京都市上京区堀川通寺之内上る
四丁目天神北町1番地の1

創立：1943年

資本金：54,000百万円

従業員：5,943人

事業概要：半導体製造装置、ディスプレイ製造装置、印刷製版関連機器、プリント基板製造装置などの開発製造、販売を行う企業グループの経営管理等



FC-3100 ウェットステーション



SU-3400 乾式洗浄装置



LeVina 直接描画装置



Truepress Jet520HD Series フルカラーバリアブルプリンティングシステム

受賞のポイント

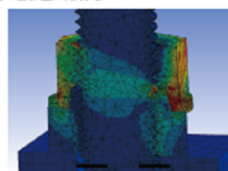
- ①CEO直下に知財戦略担当部門と知財専門会社を配置し、担当役員の下、全社知財戦略の策定、知財ガバナンスを行い、知財専門会社が各事業会社の技術担当役員および知財管理者と連携して知財戦略を実行している。
- ②新規事業の開発や新商品の商品化において、複数のフェーズごとに開発部門、マーケティング部門、知財部門が一体的に活動し、知財調査、知財リスクの把握と回避、知財網構築を行っている。各フェーズでの活動に基づいて発生した知財情報を見える化し、その情報を次のフェーズで活用することにより、新規事業の創出や商品化に貢献している。
- ③半導体洗浄装置において、目指すべき「知財ポートフォリオ」構築に向けて先端技術の攻めの特許と周辺技術の守りの特許で特許壁を築くことにより、実施自由度の高い技術領域を獲得し、世界シェア1位の維持に貢献している。また、複数の事業会社ごとに事業領域が異なるため、それぞれに知財戦略を策定し、実行している。

企業概要

所在地: 大阪府東大阪市川俣1-6-24
 創立: 1977年
 資本金: 10百万円
 従業員: 87人
 事業概要: ゆるみ止めねじの開発・製造・販売



アイデアモデラターで可視化する会長



試作部品に基づいて理論的・評価を行ったFEM解析図



FEM解析図を見ながら熟練工に試作指示を行っている会長



試作品の評価をするユニカー式ねじゆるみ試験機

受賞のポイント

- ①創業者でもある現会長は、幼少期から多くの発明を行い、独立後は特許権のライセンスを活用して操業資金を確保しながら、現在の主力製品である緩み止めナットを完成させた。
- ②2021年7月から、現社長が技術開発の部門長を兼務し、特許・意匠・商標をミックスした「戦わずして勝つ」ブルーオーシャン戦略を推進しており、基本特許だけでなく関連特許をその後も継続的に取得し、製品が長期的に知的財産権で保護されるようにしている。
- ③特許権に関しては、国内及び販売先となる欧米やアジアの各国25カ国で特許権を取得している。さらに、知的財産権を取得していることをパンフレットやホームページ等で周知し、模倣品の現品や広告を確認した段階で警告を行い、模倣品を排除してブランドの維持向上に努めている。

企業概要

所在地: 大阪府大阪市淀川区西中島3丁目8-15
 EPO SHINOSAKA BUILDING 8F
 創立: 2010年
 資本金: 30百万円
 従業員: 56人
 事業概要: ①法人や自治体に向けたユニバーサルデザインのソリューション提供
 ②障害者に向けたデジタルプラットフォーム「ミライロID」の企画・設計・開発および運営



受賞のポイント

- ①社長も同席の上、取締役副社長、ITソリューション部、経営企画部のメンバーも参加して隔週で定例会議を開催している。定例会議では、知財活用も含めた事業戦略や開発の進捗状況などを議論している。
- ②「ミライロID」のシステムに関する特許は他社が同様のアプリ開発の際の障壁となっており、知財戦略において極めて有効に機能している。また、特許に加えて商標も取得しており、ブランド向上にも積極的に努めている。
- ③マイナポータルと連携したことで、政府も「ミライロID」による障害者割引適用時の本人確認を推奨している。このようなことも影響し、事業者側の採用は着実に広がってきている。



ミライロIDのホームページ



ミライロIDを提示・確認している様子